



2学期 始業式 ～実りの秋、飛躍の秋を迎えるために～



<校長式辞>

38日間の夏休みが終わりました。また皆さんと会えてとても嬉しいです。さて、1学期の終業式に僕から次のようなアドバイスをしました。「今年の夏休みは何かをやり遂げたと思えるようにしてください。こち亀とワンピースを全巻読み直すでもいい、推しの歌の歌詞を全部ノートに書き出すでもいい、腹筋と腕立てをすることもいい、大切なのは何かを毎日続けることです。」と。覚えている人。(手を挙げるジェスチャーをすると9割の生徒が挙手)では、できた人。(1～2割の生徒が挙手)できた人は、とても素晴らしい夏になったと思います。この夏の成長を自信として、次の目標に向かって頑張ってください。そして自分を褒めてください。

できなかった人。(8～9割の生徒が挙手)こっちの方が圧倒的に多いので、できなかった人へアドバイスをします。僕の中学生時代は夏休みの宿題を最後の3日くらいでバタバタとやって、何かをやり遂げたとはとても言えないような生徒でした。ですからこれは僕の反省であり、説得力があると思うので、よく聞いてください。特に桜が原中学校の課題である学習についてアドバイスします。

できない理由は自分に甘えてあきらめたり、他のことの誘惑に負けてしまったりするからです。やらなければならないことは分かっているのに、勉強できないのです。違いますか?特に現代は他に楽しいことが多すぎます。SNS、ゲーム、音楽・・・本当に大変だと思いますが、これらの時間を少しずついいので、勉強に移してみてください。僕はまず、短い時間の学習を始めました。家庭学習を10分、20分、30分と増やしていきました。ときどき、きつくなったらサボりました。とにかく50分集中してできればいいと思います。なぜなら、授業は50分ですし、実力テストや期末テストも50分だからです。最終的に中3の秋ぐらいにやっと、50分の学習を1日に2～4セットできるようになりました。これが家庭学習の習慣です。

昨日、先生方へ「2学期は学力向上に重点をおいて授業をしてください」とお願いしました。それは、皆さんが、将来幸せになる可能性が大きくなるからです。できないことができるようになったり、分からないことが分かるようになることはとても素晴らしいことです。

さあ、もうすぐ夏が終わり、実りの秋を迎えます。全校生徒の皆さんが、学習についても自分で考え、正しく動くことを願って式辞とします。

「2学期の抱負」 <生徒会代表 小林 佑垂 さん>

皆さんおはようございます。夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。私は、1学期を振り返り、家庭学習の取組を見直しました。学習委員会の目標にもあるように家庭学習に120分以上取り組むことを意識しました。自分なりの勉強方法を見つけて、宿題だけでなく自分に必要な学習は何かを考え、計画を立てて実行できたと思います。

皆さんも2学期をより充実させるために、1学期を振り返ってみてください。普段の生活で改善すべきところ、更によくすべきところ、チャレンジしたかったことがあったのではないのでしょうか。例えば、挨拶の質や授業態度、課題の提出や委員会活動の積極的な取組などがあると思います。1学期からワンステップレベルを上げることを全生徒の2学期の目標にして、生徒会のスローガンである「桜輝明進」に近づけるように改善すべきところを意識し、できることを増やしていけるように努力していきましょう。

2学期には「桜輝明進」を実現するための大切な行事である合唱コンクールがあります。合唱で大切なことは「調和」です。調和とは「統一感をもちバランスよく組み合わせられていること」です。1つのことに向かってみんなで同じ気持ちをもって協力することで学級のまとまりをつくり、1つのことを成し遂げた喜びをもって、生徒会のスローガンの実現を肌で感じてほしいと思います。

さて、明日、明後日は実力テストがあります。3年生はいよいよ自分の進路実現を定める学期となりました。去年までとは違う意識をもち、受験に向けて夏休みの勉強を進めることができたのではないのでしょうか。夏休みの学習の成果を十分に発揮し、「夢の実現」に向けて、さらなる努力を続け、2学期を飛躍の学期にしてほしいと思います。皆さんの力で、この2学期を充実させ、意義あるものにしていきましょう。

<お知らせ>

8月29日(木)～30日(金)にかけて台風10号が九州地方に接近する予報が出ています。

臨時休業や登校時刻変更の際はtetoruにて配信しますので、ご確認のほどよろしくお願いいたします。